RECRUIT BOOK

社会福祉法人

天水福祉事業会

わたしたち、天水福祉事業会は
熊本県玉名市天水町で
児童・障害・高齢福祉を運営しています。
『つなぐ』という思いのもと、
子どもや障害のある人・ない人、高齢の方が
日々交わる場から
福祉の可能性を広げたいと考えています。

挨拶を交わすことだったり
お名前を覚えることだったり
季節を楽しんだり
そんなことから
始めていきましょう。

理　念

［ つなぐ ］

復古創生　　報恩感謝　　国家福祉

天水福祉事業会

拠点マップ

天水エリア 本部

就労継続支援B型事業
第二天水学園

障害者支援施設
天水生命学園

地域密着型特別養護老人ホーム
ケアビレッジたがの里

トマトハウス

太鼓部屋

習字教室

小規模多機能ホーム
きらめき

相談支援
つなぐ研究所

わかみや
居宅介護支援事業所

相談支援センターたまな
相談支援事業所

小天保育園
幼保連携型認定こども園

季節の野菜畑

若宮児童館・児童クラブ
児童館

天水子育てほっとルーム
子育て支援センター

神社

地域活動支援センター
玉名市地域活動支援センター

365 日
グループホーム

ひまわり
地域ふれあいホーム

玉名エリア

保育所
睦合保育園

小規模保育所
でんでん

障がい児通所支援事業所
くるり

みすみエリア

就労継続支援 B 型事業
ワークセンターみすみ

ワークセンターみすみ 共同生活援助事業所
グループホーム

ずっと目指していた相談の仕事を

障害福祉部門
グループホーム 365日
相談支援センターたまな
生活支援員・社会福祉士
深町 雄飛（ふかまち ゆうひ）

兼本学園大学卒業、2016年入職。2021年に相談支援専門員の資格も取得。おばあちゃん子だったので、ひじき煮や揚げといった食べ物が好き。

仕事内容

グループホームで利用者様の生活支援や生活等に関する相談及び助言を行っています。兼務で、相談支援センターたまなでも相談支援専門員として相談業務や情報提供等を行っています。

実習指導者にもチャレンジを

2021年に社会福祉士実習指導者の資格を取得することができたので、実習委員会の立ち上げと実習生の受け入れを行いました。実習指導者として実習プログラムの作成等を担当しました。初めて実習指導を行う立場で分からないこともあったのですが、上司や先輩方の助言を受けながら取り組んでいるところです。

社会福祉士として私が経験したこと、学んだ知識を実習生に伝え、有意義な実習となるようにしたいと思っています。

利用者様との支え合う関係

最近嬉しかったことがあります。ある利用者様が精神的に不安定になられたため、時間をかけてゆっくり話すと、本音を話してもらえました。話しの最後には満面の笑みを浮かべ、話しを聞いてもらえてよかったと何度も言われていました。

後日、日中活動で作られた作品にお手紙を添えてプレゼントしてくださり、大変うれしく思いました。

生活支援では“よく見る、よく聞く”を大切に

休日はこどもと公園へ

休日は子供と一緒に公園へ出掛けたりして一緒に遊んでいます。最近は滑り台がお気に入りで何度も「すべる！」と言って滑っています。子供の楽しそうな笑顔を見ているとこちらも楽しくなります。ただ、帰る時間になっても「まだあそぶ！」と泣いてしまい、車に乗るのを嫌がるので一苦労ですが・・。

しっかりと向き合うこと

障害福祉部門
就労継続支援B型事業所 第二天水学園
サービス管理責任者
田中 洋子（たなか ひろこ）

九州保健福祉大学卒業、2017年入職。日々成長できるよう、明るくプラス思考をモットーに仕事に励んでいます。手芸や映画鑑賞が趣味です。

OJTを通じてお互いに成長する

2年続けてOJTトレーナーを任されていますが、新卒者の指導はやりがいがある一方で、人に伝え教えることの難しさを日々痛感しています。支援に重要な『傾聴』と『ストレングスの視点』はOJTにも通じるところがあり、一人ひとりに合った指導の方法を模索しながら関わっています。

自分自身の成長にも繋がっていますし、新入職員にとってもトレーナーが付いていることで安心感が得られているようです。

悩んだときは・・

ズバリ！同期に相談！です。何かあればすぐに話を聞いてもらっています。私の駆け込み寺です。事業所は違っても、仕事に対する価値観、福祉への向き合い方など多くのことを共感し合え、新しい発見があります。仕事は楽しいことも嬉しいこともつらいこともナニクソと思うこともたくさんあります。いろんな感情を共有してくれている同期にはすごく感謝しています。

また、映画鑑賞が趣味なので、余裕がある時は平日でも子どもを寝かしつけた後に観たりしています。どうしようもない強いストレスがかかった時は、ひたすら寝る！です。やたら眠い時は「今ストレスがかかってるんだな」と自分で判断できるようになりました。

第二天水学園のここが自慢！

第二天水学園の自慢はなによりも独自の加工品です。柑橘ジュースは、目を引くパッケージがかわいいだけでなく、利用者様が夏はみかん畑で除草作業や摘果をし、冬収穫した柑橘を皆で一つひとつ皮むきしてジュースになります。手間と愛情がたっっっぷり詰まっているジュースなのです。

お次はお米！常楽酒造さん協力のもと米焼酎になり、普通なら処分してしまうワラはわらじやしめ縄に加工しています。利用者様、職員皆の団結力があってこその商品となっています。

柑橘ジュースや焼酎は自慢の一品です

パンケーキ、好きなんすよ

障害福祉部門
グループホーム 365日
世話人
上野 頌太（うえの しょうた）

熊本社会福祉専門学校卒業、2015年入職。就労継続支援に配属後、グループホームへ異動。愛犬はダックスのジョーです。

仕事内容

地域に7ヶ所あるグループホームで、利用者様の生活支援を行っています。入浴・排せつ・食事の介助・その他の日常生活上の援助を中心に健康管理、地域交流、レクリエーションの企画等をしています。

就労支援からグループホームへの部署異動

入職してからの3年間は就労支援部門の所属で、外部施設の清掃作業や農作業の支援を行っていました。農機具は初めて使うものも。県内各地で開催されるイベントでの販売業務も担当しました。就労支援は、覚えることが幅広く、季節を追って行う作業も異なるので刺激のある仕事です。

今はグループホーム（以降、GH）で生活支援を行っています。同法人なのでGHと就労支援サービスを併用している利用者様も多いのですが、利用者様もGHへ帰ると日中とは表情や行動が変わります。そのギャップに戸惑ったり、病気の対応をしたりで大変ではありますが、その反面やりがいも感じています。これからも利用者様の為に頑張っていこうと思います。

休日にリセット

車が好きなので休日には洗車を行っています。細かいところまで綺麗に洗っています。

また、最近は健康に気を使っているので、犬の散歩やランニングを行い毎日飲んでいたお酒もやめました。

資格取得もがんばりたい

現在は社会福祉士の資格を取得するため、日々勉強に励んでいます。まずは資格かな、と。早いうちに合格できるよう頑張りたいです。また、サービス管理責任者の研修にも行かせていただきましたので、サビ管の勉強も頑張っていきたいです。

気づいたら笑顔になってしまう

障害福祉部門
障がい児通所支援事業所 くるり
保育士
岸 悠香（きし ゆうか）

西日本教育医療専門学校卒業、2019年入職。“やると決めたことは最後までやり遂げる”をモットーに仕事をしています。体を動かすことやアウトドアが好き。最近は釣りが趣味です。

仕事内容

重症心身障害児の利用者様に食事の支援や入浴等の日常生活を支援し、週ごとに企画する活動に取り組んでいます。一人ひとりの出来る事を伸ばせるように職員間で話し合い、季節ごとの制作やレクリエーション活動を決めています。午前は未就学の利用者様、午後は放課後等デイサービスの利用者様の送迎業務も行います。

日々の中に発見がある

日々の関わりの中で利用者様とのスキンシップ（ふれあい）を大切に過ごしています。普段は表情を変えない利用者様が、スキンシップで脇腹周辺に触れたタイミングで笑顔を。それまでは表情が硬く笑顔を見る事が少なかったので私はすごく驚きました。

スキンシップをしていくうちにその利用者様の苦手な箇所や触ってほしい箇所が分かり、その都度見せて下さる笑顔にとてもほっこりしています。

視点を変えることが楽しい

月に一回、持ち回りで活動を担当します。集団で行う活動が多いため、利用者様によっては出来ない事（細かい作業等）も多くなってしまい、採用されない活動もありました。

そこで、スタートラインを同じにするのではなく、個々の得意なことに合わせて取り組む事にしました。例えば、節分の制作ではハサミを使って切る・手でちぎる・素材や色を選ぶ等と、様々な携わり方を準備しました。そうすることで活動の幅が広がり、楽しんで参加して下さる利用者様が増えました。日々成長する利用者様に合わせて準備をして活動に取り組めるようにしています。

プライベートで買い物に行った時にも、ついつい活動で使えそうなものを探してしまうのも楽しみの一つです。

節分で制作した作品の一例

仕事も遊びも私らしく

児童福祉部門
認定こども園 小天保育園
保育士
小山 未希子（おやま みきこ）

尚絅大学短期大学部卒業、2014年入職。好きな保育園の給食メニューはフルーツサンド。好きな絵本は『11ぴきのねこ』です。

仕事内容

私が現在（2022年時点）担任をしている年長児では、基本的生活習慣の自立を促したり、友達と協力するような活動を入れたりしています。伝承あそびや行事、日々の“ほめる保育”を通して子どもたちの成長をサポートします。

良いところを見つける

クラスでは、お友達の良い所を探す取り組みを行っています。帰りの会で、見つけた良い所を発表する機会を作っています。取り組みを始めた頃は、自分自身が友達にしてあげたことを発表する子が多かったのですが、次第に友達の良い所を言えるようになり、一日の中で「〇〇ちゃんの良い所みーつけた！」という嬉しい声も聞こえてきます。

先日、子ども達の手形で木の幹を作りました。この木には、葉がついて花が咲く予定なんです。今、みんなで木の名前を考えています。

卒園する頃には、満開の桜の木になるのが楽しみであり、寂しくもあり…。

休日はこんなことしています！

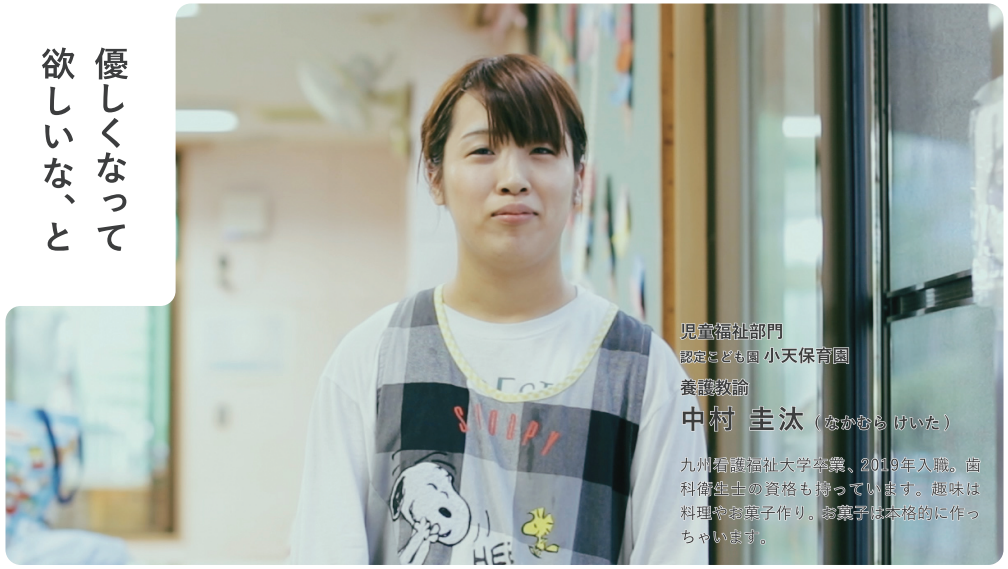
温泉・足湯巡りをしたり、パン屋が好きなので人気のパン屋さんに行ったりするのが好きです。塩パンがあったら必ず買ってしまいます。最近ウォーキングにハマっているので一万歩を目指してひたすら歩きます。歩いて消費したあとは、スタバに行っちゃうんですけどね。

竹馬や駒回しなどの伝承遊びに取り組みます

全力で楽しむのがストレス解消

悩んだ時は、“寝る”か、“食べる”かです。食べたいものを何でも食べます。友達と焼肉に行くのも大好きです。あとは、子ども達とケイドロ遊びを思いっきり楽しみます。この時だけは勝ったら全力で喜んで、手加減無しで楽しんじゃいます！

優しくなって欲しいな、と



児童福祉部門
認定こども園 小天保育園
養護教諭
中村 圭汰（なかむら けいた）

九州看護福祉大学卒業、2019年入職。歯科衛生士の資格も持っています。趣味は料理やお菓子作り。お菓子は本格的に作っちゃいます。

仕事内容

子ども達の保育はもちろんですが、それに伴い書類の作成や、運動会やおゆうぎ会といった行事の準備など様々な業務があります。子ども達に保育園を楽しいと思ってもらえるにはどうしたら良いかを考えながら仕事をしています。小天保育園は行事もいろいろあり、日々の仕事でマンネリ化せずに楽しんで仕事ができています。

多様な人との関わりが魅力

保育園だけでなく、高齢者施設、障害者施設が同じ敷地内にあり、行事が合同であったりするところに魅力を感じ入職しました。

小天保育園に施設見学に行くと、おゆうぎ会や運動会などの行事を障害者施設と合同で行っていることを知り、子どもの時から多様な特徴をもつ方と自然に触れ合う機会があるところに魅力を感じました。

分からないことも一歩ずつ

歯科衛生士なので歯磨き指導は得意です！

養護教諭として保育園に入職し、保育の知識や実習経験が無い中でのスタートだったので分からないことだらけでした。子どもとの関わり方が分からなくて泣かせてしまうことも…。先輩方にどうしたらよいか聞き、保育書などで勉強して徐々に関わることができるようになってきました。寝かしつけなども全くできずに、思い出すと大変だったな、と思います。

大人が初めての人、初めての場所で緊張するのと同じように、子どもも初めて見る人に緊張したり、恐怖を感じたりすることを頭で理解していても、申し訳ない気持ちがありました。職場の皆さんに支えてもらいながら、徐々にできるようになりました。

保育士として、新たな一歩も進めたい

保育士の資格にチャレンジしたいなと思います。保育書で対応の仕方や制作方法を調べることはありますが、より専門的な視点から子ども達と関わることで、より良い保育園にしていきたいです。日々の仕事と勉強の両立は難しいと思いますが、自分のためにも、子ども達のためにもチャレンジしたいです。

経験やできることを総動員して

高齢福祉部門
特別養護老人ホーム ケアビレッジたがの里
施設長・理学療法士
松下 時人（まつした ときひと）

メディカルカレッジ青照館卒業後、7年間熊本市内の総合病院に勤務。2015年入職。4児の父。犬が1匹。DIYとプロ並みの掃除が趣味。

仕事内容

管理者として、利用者様や職員が幸せだと思えるような生活の場、職場となるよう努めています。理学療法士の経験を活かして生活訓練の内容、効果等を診たり、ポジショニングや移乗の指導を行っています。認知症応援団を養成するキャラバンメイトでの活動や、地域のサロンでの運動指導など、持っている知識や技術を総動員して社会福祉の一員として働いています。

“暮らし”を見るということ

私は基本的にどんな仕事でも、自分で考え、一生懸命やれば何でも楽しくなってくると考えているので、何をしても楽しいです。入職してからは医療法人と社会福祉法人は何が違うのかを考え、資格を取得したり、勉強したり。

介護老人福祉施設では、暮らしを見なければなりません。病院勤務時は、理学療法士として患者様を病院から家に帰す事はしてきましたが、介護施設の現実は家でお年寄りを看ることができない家族が施設を利用しており、家に帰すことはとても困難です。そこで、その方の幸せとは何かを考えていく必要があると考えました。正解が無いのかもしれませんが、利用者様一人一人の幸せを考えることが楽しいです。

休日はDIYとプロ並みの掃除

朝から子どもたちとホームセンターに木材やペンキを買いに行って犬小屋を作ったり、棚を作ったりしています。一段落したら家中の掃除をしています。といってもただの掃除でなく、掃除のプロが使うようなヘラやヤスリを使って水垢をカリカリと落とすのが地味に面白いです。熊本の水は国内でも有数の硬質らしいので、家中の水垢を落とすのにどれくらいかかるのかな？と思いながら少しずつきれいになっていくのを楽しんでいます。

愛犬の『ココ』犬小屋は DIYで作ったもの

一日一日を大切にしたい

高齢福祉部門
小規模多機能事業所 きらめき
介護スタッフ
野田 倫愛（のだ ともちか）

熊本学園大学卒業、2021年入職。趣味はゲーム、特技はカラーガードとトランペットです。トランペットで吹くと気持ちがいいのは、名曲ですが『Over the Rainbow』

仕事内容

利用者様の介護（トイレ介助、入浴介助、食事介助）を行ってます。その他にも掃除、洗濯などの家事や利用者様のご家族に対しての通信作り、レクリエーションの企画、進行をしています。

誰を主体に考えるか

レクリエーションの企画進行を担当した際、風船バレーを行うことにしました。ルールを分かりやすいものにアレンジして行うと、利用者皆様が積極的に風船を追い、楽しく行うことができました。

利用者様主体で考えると成功しやすく満足度も高くなることを学びました。皆様が楽しくレクリエーションを行う姿を見ると達成感があり、モチベーションにつながります。

チーム全体でのケア

風通しのよい雰囲気でチームケアを大切にしている職場です。まず、職員みんな仲がいいです。仕事の時はお互いが尊重し合い、報告連絡相談が徹底していて、休憩中は冗談も言い合い、笑顔が絶えない職場です。また、意見が通りやすい環境で良い支援方法が思いついたときは報告し、話し合い、素早く支援につなげるという流れが作られており、職員誰でも活躍できる体制です。

様々な視点で支援ができるので、利用者様をチーム全体でケアできるような体制になっています。

OJTやメンター制度でのサポート

OJT制度で入職してから1年間サポートしてもらっています。メンター制度で、業務的な面はもちろん仕事面や生活面の悩み相談なども行ってくれます。メンター制度の担当者は部署が異なる方なので、普段言えないような相談もしやすいです。

魚釣りゲームも大いに盛り上がります

INFORMATION
インフォメーション

福利厚生

暮らしがあってのお仕事です。福利厚生を利用して、生活も充実していただけるような制度をご用意しています。

誕生日休暇

誕生日に有給休暇を取得できます。せっかくの年に一度のお祝いです！
ご自分のため、ご家族のために時間を使って、リフレッシュしてください。

リフレッシュ休暇

入職5年ごとの節目の年にリフレッシュをしていただくために長期休暇の取得ができます。日頃からの活躍に感謝を込めて、お祝い金も贈られます。

育児・仕事の両立サポート

玉名・天水エリアには保育所も併設していますので、仕事をしながらお子様の成長を見守り、安心して働くことができます。

社会保険

健康保険、厚生年金、雇用保険、労働者災害補償保険に加入します。

資格手当

資格によって手当金額の設定しており、上限月3万円の手当を支給します。

職種について

専門性を活かしながら、多様な人が活躍することで利用者様・保護者様の暮らしを充実したものへとつなげていきましょう。

生活支援員

主に知的障害をお持ちの利用者様に対し、法人にある社会資源を活用しながら支援を行って頂きます。各サービスによって仕事内容や勤務時間が異なります。

入所施設・生活介護
利用者様の食事・トイレ・入浴支援を行うとともに行事や制作活動の企画を行って頂きます。携わる仕事内容が多岐に渡りますが、多職種が連携しながら多くの知識・経験を学び、利用者様と関わる喜びのある仕事です。

グループホーム
主に夜間・休日の利用者様の生活を支援していただくお仕事です。地域に点在しているグループホームの運営をチーム支援で行います。支援内容は、食事提供、通院・買い物同行の他、余暇活動の企画を行っていただきます。

就労支援
利用者様の就労に関する支援を行って頂きます。主な作業内容は、農業･工芸品作り・清掃作業・軽作業となります。利用者様の工賃向上を目標に、いろんなアイデアと実行を重ねて施設運営を行っていただきます。

地域活動支援センター
地域の利用者様に広く開放し、サービスの提供をしています。通所の利用者様が対象となりますので送迎業務の他、レクリエーションの企画、食事･入浴介助を行います。

保育士

乳幼児を対象に、年齢や発達に合わせた遊び（伝承あそび）や活動、日本文化を取り入れた生活等の体験を通した総合的な関わりの中で基本的生活習慣を身につける援助を行っていきます。また、保育所保育指針に基づいた「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」の5領域に配慮しながら、“ほめる”ことを大切にした養護と教育を実践していきます。

介護スタッフ

要介護・要支援認定を受けた利用者様が快適に生活できるよう、食事や入浴、排泄など、身体的な介助を行います。また、看護職員とともにご入居者様の健康管理を行うことや、リハビリ専門スタッフと連携した身体機能の維持･回復をサポート、買い物等にも同行していただきます。

調理・栄養士

季節ごとの行事食や自家製の農作物を特徴として、乳幼児あるいは障害・高齢の利用者様に対して提供する食事の献立作成･発注･調理業務を行っていただきます。

理学療法士 / 作業療法士 / 言語聴覚士

高齢あるいは障害のある利用者様に対して専門性を活かした支援・訓練等を行って頂きます。専門職となるため、他部署との交流も多くなる仕事です。

児童指導員

主に重症心身障害のある乳幼児・児童の利用者様に対して療育（社会生活の準備支援や機能訓練）、生活支援、介護（食事・排泄・入浴支援）を行っていただくとともに、保育士や看護師等との多職種連携、学校や保護者との連絡調整、レクリエーションの企画・運営にも取り組んでいただきます。

教育制度

OJT やメンター制度を通じてのサポートから、スキルアップを目指した研修まで幅広い教育制度をご用意しています。

1 OJT制度

入職から6か月間、OJT(On the Job Training) 制度を導入し、トレーナー担当職員がマンツーマンで教えます。OJT期間は、人事担当が定期的に面談を行いサポートします。

2 新任職員研修

入職日から2日間は、同期職員で集まり新任職員研修を行います。ビジネスマナーやリスクマネジメント、法人についての理解を深めていただきます。

3 内部研修

施設内や法人全体などでテーマを決めて研修を定期的に行います。外部から講師を招いたり、担当職員が研修報告を行ったりしてスキルアップを促します。

4 外部研修

外部団体主催の研修やオンライン開催研修を受講します。入職年数やご本人の意欲に応じて研修内容の設定を行います。

5 メンター制度

他部署の先輩職員による定期的な面談を行っています。成長を振り返ったり、抱えている悩みを共有して改善につなげたりする機会をご用意します。

6 資格取得支援制度

資格取得のために通学する職員に対し、月額2万円の貸与制度をご用意しています。同時に所属部署においてシフト調整などを行い、学ぶ意欲のある職員をサポートします。

法人概要

法人名称	社会福祉法人 天水福祉事業会
理事長	國友 龍
本部所在地	〒861-5401　熊本県玉名市天水町小天6638 TEL 0968-82-2618　FAX 0968-82-3688
事業収入	9億 1,900万円（2021年 3月）
職員数	162名（男性：71名　女性：91名）

採用に関するお問い合わせ

〒861-5401
熊本県玉名市天水町小天6640
天水生命学園
TEL 0968-82-3335
FAX 0968-82-3336
recruit@tensui.or.jp
採用担当まで

ホームページ
https://tensui.or.jp/

採用ページ
https://tensui.or.jp/careers/

https://tensui.or.jp/